

海外安全対策情報（2020年1月～3月）

1 社会・治安情勢

ウズベキスタンでは、治安当局より一般犯罪の発生が減少傾向にある旨の発表がなされているが、詳細な犯罪統計は公開されておらず、治安情勢を正確に把握することは困難である。最近の一般犯罪の傾向としては、空き巣、車上狙い等の財産犯に加え、刃物を用いた傷害等の身体犯、また、強盗等の凶悪事案も発生している。

新型コロナウイルスをめぐっては、3月15日に初めての感染例が確認されて以降、2週間で172名の感染者が発生している（注：4月6日現在では390名）。現在、政府による各種の行動規制を含む、感染拡大のための防止策が全国で進められているところ、当該規制によって、食料品店と薬局等を除く、多くの商店や娯楽施設等が休業を強いられており、今後、こうした状況から経済的な困窮に起因する窃盗等の増加が懸念される。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

（1）邦人に対する犯罪事件

無し

（2）今期中の当国における邦人が関係するその他の事案

無し

3 テロ・爆弾事件発生状況

無し

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害に係る誘拐・脅迫事件の発生は無し

5 日本企業の安全に関わる諸問題

無し

6 対日感情

良好な状態を保っており、特段の変化は見られない

7 その他

無し

（了）